

# ランナーの聖地



日本マラソンの父のふるさと



## 金栗四三生家記念館

祝 東京2020オリンピック聖火リレールート決定!

開館期間 令和3年3月31日(水)まで

開館時間 午前9時～午後5時 開館場所 熊本県玉名郡和水町中林546番地  
※最終入館は午後4時30分まで

休館日 火曜日(祝日の場合はその翌日)

観覧料	区分	個人	団体(20人以上)
	一般(高校生以上)	300円	200円

※中学生以下は無料とします。

- ◆ 大河ドラマ「いだてん」の撮影も行われた 築200年超の生家の内部を一部限定公開
- ◆ 金栗四三が生まれ育った頃の農家の暮らしの様子や造り酒屋だった頃の様子を再現展示
- ◆ 金栗四三の幼少期のエピソードや金栗家等を紹介するパネル展示や映像展示
- ◆ 無料駐車場有り
- ◆ 20人以上の団体の幹事様は、誠に恐れ入りますが、事前に電話予約をお願いします。



# 金栗四三のふるさとを訪ねる旅

のんびり  
里山5時間



- | 地図No. | 滞在時間 | 南関ICから14分、菊水ICから18分  |
|-------|------|--|
| ①     | 20分  | ランナーの聖地 大河ドラマ「いだてん」ロケ地【有料】<br><b>金栗四三の生家(記念館)</b>              |
| ②     | 1分   | 金栗四三が通った尋常小学校<br><b>吉地尋常小学校跡地</b>                              |
| ③     | 30分  | 金栗家は、四三の父の代まで造り酒屋だった。<br><b>酒蔵見学</b> 【花の香酒造(創業明治35年)、無料】       |
| ④     | 20分  | 田中城と和仁氏の歴史や和水町の魅力を発見【無料】<br><b>田中城ミニミュージアム</b>                 |
| ⑤     | 5分   | 子宝・健康パワースポット 金栗四三が参拝していた?<br><b>七郎神(性腰の神様)</b>                 |
| ⑥     | 10分  | ランナーの聖地 金栗四三のマラソンの原点<br><b>金栗四三ロード「かけあし登校」</b>                 |
| ⑦     | 60分  | ランナーも癒される。強アルカリ性・美肌の湯【有料】<br><b>三加和温泉郷</b>                     |
| ⑧     | 60分  | 買い物、食事、工房見学、アート体験、カヌー、キャンプ、古墳等<br><b>道の駅きくすい周辺</b>             |
| ⑨     | 15分  | 日本マラソンの父<br><b>金栗四三の住家・墓</b>                                   |
| ⑩     | 30分  | 玉名の歴史が学べる。毎年2月末～3月末に催し物「金栗四三展」を開催【有料】<br><b>玉名市立歴史博物館こころピア</b> |

## 金栗四三 1891~1983

明治24年8月20日玉名郡春富村(現 和水町)生まれ。

明治45年(1912年)、日本人初のオリンピック選手として、第5回ストックホルム大会の男子マラソンに出場、その後もアントワープ大会・パリ大会の同種目に出場しました。

また、日本初の駅伝「東海道五十三次駅伝競走(京都~東京)」や正月の風物詩「東京箱根間往復大学駅伝(箱根駅伝)」の開催、女子体育の振興にも尽力し、師範学校教師、熊本県体育会(現 熊本県体育協会)初代会長、熊本県初代教育委員長など生涯にわたってスポーツの振興・発展に力を注ぎました。

生涯に走った距離は約25万キロ、地球6周と4分の1といわれ、金栗が残した有名な言葉として「体力、気力、努力」がよく知られています。昭和58年11月13日92歳で永眠。



## 「金栗四三ロード」と「玉名北高等小学校」 (現 南関町立南関第三小学校)

金栗が通った生家から玉名北高等小学校(現 南関町立南関第三小学校)までの通学路は「金栗四三ロード」と呼ばれています。山坂の難所を超える往復12キロの道のりを近所の子もたちと毎日走って行き戻りすることで自然と心身は鍛えられ、金栗はのちに「マラソンの基礎は小学校時代に(片道)1里半の通学を行ったことである」と語っています。

### 金栗四三ロードMAP

生家の近くには、体にまつわる八つの神様が点在しています。

